

日本クリスチャン・アシュラム連盟

イエスは主なり



日本アシュラム

アシュラムとはスタンレー・ジョーンズ師がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱運動である。

開心・静聴・充滿・献身・奉仕 '96.1.1 101



み国が来ますように

ローマ人12:1-2

向山自助

日本クリスチャン・アシュラム開始40年記念アシュラムを終えて、50年に向かって新しい前進が始められる正月を迎えました。関東アシュラムに於いても委員長を中心に、準備をして居ります。S・ジョーンズ博士によって始められたのが、御承知のように第二代目のマッシュューズ博士御夫妻に受けつがれて居り、時代の移り変わりを感じさせられます。

ローマの信徒への手紙の11章の終わりに「いったいだれが主の心を知っていたであろうか。だれが主の相談相手であったらうか。だれがまず主に与えて、その報いを受けるであろうか。すべてのものは、神から出て、神によって保たれ、神に向かっているのです。栄光が神に永遠にありますように、アーメン。」とあります。そして12章に入り、「神のもろもろの慈悲によって勤める」と要約されている訳文を見ました。神のもろもろの憐れみを知らされた者は、解き放たれた全き自由をもって自分の体を神に喜ばれる聖なる生けるいけにえとして献げる事が、キリスト者の新しい生き方であると、自由な生き方を示されるのです。私は突然示されて10回目の来訪中（これが最後になったのですが）のスタンレー・ジョーンズ博士が仙台から東京へお帰りの途中いわき市へ寄って頂くよう、事務局の方へ申し込みました。それは注意されていた事なのですが、先生を御無理させない様にと、例えば集会は一日一回か2回位の計画をする筈であったのに、私は無理を言って休みの日を一日さいて下さいとお願いしたのですが、先生は喜んで、引き受けて、とても機嫌よく満員の会場の皆さんに福音を御語り下さいました。それがアメリカへ御帰りになって間もなく「お倒れになった」と電報が参りました。

先生は福音を説かれるだけでなく、日本を愛し、日本全国を八ヶ所に分け委員会を作られたり、物心両面の貢献をされたのは、「何が神の御心であるか、何が神に喜ばれ、またなすべき事であるか」を示されておられたのではなかったかと考えさせられるのです。

世界の状況からも、自然の現象からも終わりの近いことを感じさせるこの時、聖霊が降る日の予言をしているヨエル書3章1節に「わたしはすべての人にわが霊を注ぐ。あなたたちの息子や娘は予言し、老人は夢を見、若者は幻を見る。」とあり、S・ジョーンズ博士が先頭に立って証の実践をしておられるように、我らもまた予言する息子や娘と共に、老人は夢を見せられて、すべての人が祝される事を祈り続ける信仰に立ちたいのです。

(関東地区アシュラム委員、前委員長)



スタンレー
ジョーンズ
コーナー

どのように祈るか(12)

九つ目の踏み段。すべての祈りをあなたの自覚的な考えから解き放ちなさい。その祈りをあなたの自覚的な考えの中心にとじこめないように。それは不安の中心になるかも知れません。その祈りを潜在意識の中に沈め、その深みで働かせなさい。そうすれば、あなたにするすべてに祈りの底流が伴い、緊張した不安はないでしょう。意識している心から不安を追い払うことは、不安を神に委ねて、み手の中におき、神が最善のことをして下さると信じるという信仰の行為です。

祈りの実践に就いてのこの学びを終えるに当って、一つ二つの考えをつけ加えることは有益でしょう。

祈りは行動であるよりは、むしろ態度です。至福の教えの初めに「心の貧しい人は幸いである」とあります。自己を放棄した人、心を明け渡した人は何を心得るのでしょうか。神の国です。彼らは神の国のものである

だけではなく神の国が彼らのものなのです。み国のすべての宝は彼らの思いのままになり、彼らは非常な力をもって働きます。それで、彼らは思考に於て、行動に、遂行に於て自分の力を超えて行きます。彼らは非凡な事をする平凡な人々です。

使徒行伝は「聖霊行伝」と呼んでよい書物です。聖霊は平凡な人間を用い、能力と洞察を高めて、その平凡な性質が全く非凡になるようにします。「私の力は神によって強められる」とミリアムは歌い叫びました。それは文字通り真実です。神を自分の生活で制限しない人には限界はないのです。祈りはわれわれの空しさから神の充満へ、われわれの敗北から、神の勝利へと通路を開くことです。

それ故に、祈りなさい。祈らなければ餌食に—あなたの衝動の、最後の出来事の、あなたの周りの状況の餌食に—なります。祈る人はすべてのことを克服します。何故なら彼は、宇宙の最も救済的な事実、神の意志によつて克服されているからです。その意志を見出し、それによつて生きるなら、あなた自身を見出します。祈りはそれ故、全世界が知る最も絶対的な自由人をつくり出します。神の意志を行う人は実際は自分の最も深い意志を行うのです。(三六)

アシラムに出席して

大阪市・生野区・李順 姫

スタンレー師の後継者マシューズ先生の日本語まじりのお話と力強い勧めに感動、その夫人スタンレー師の息女におめにかかれ、本当に嬉しく思いました。

在日大韓国大阪教会の会員として金徳成先生のメッセージはいつも恵まれ感謝ですが、他の方がされてもいつもメンバーが同じです。日本の牧師でも体験談などまた別の恵みが味わえると思えますがー。

今回は阪神大震災で被災された教会の再建が祈られ、痛ましいでした。皆で祈り、献金に協力したいです。

受洗後十年間教会を離れていた方が、ポストに入っていた教会の音楽会のチラシをみて、教会に戻ったとのこと、小さいことでも続けてお誘いすべきと感じました。芦屋川教会の小島牧師が連鎖祈祷で、いつまでもメモ帳を前に祈っておられたこと、又ご長男の召天の悲しみが変えられて、にこやかに笑顔で人に接しておられたのが印象的で尊く思いました。高齢者が多く若い方の参加を求めます。家庭でも教会でもアシラムの静聴と分かち合いのような時をもつと良いと思いました。

日本アシラム四十年記念出版

◆最新刊・好評◆

今世紀最大の世界的宣教師
スタンレー・ジョーンズ博士著
白川鄭二・飯島庸江共訳

いかに祈るか

祈りの人スタンレーが祈りとは何か、祈りの段階と方法と実例を親切に教えている好著

新書判七〇頁

定価六〇〇円 一、一九〇円

発行所 日本クリスチャン・アシラム連盟

◆教会その他の祈祷会で用ゆるのに最適な好テキスト

聖ヨハネによる福音書

D・P・タイトス著 海老沢 飯島共訳
価一、二〇〇円 一、二四〇円

御国を来らせ給え

D・P・タイトス著 植村俊雄訳
価三〇〇円 一、九〇円

インド途上のキリスト

一九八六年一〇月改定版
E.S.ジョーンズ著新訳者 洲江淳一
価一、九〇〇円 一、三六〇円

アシラムの原則と実際

海老沢宣道 著 第三版
新書版五二頁三〇〇円 一、九〇円

発行所 アシラム連盟事務局
振替口座 〇〇二〇〇一・四五五八

四十年記念
第三十三回特別関東アシュラム報告

九月十三日～十五日、伊豆天城山荘で国際アシュラム委員長のJ・マシューズ師と、ユニス夫人を助言者として開催されました。

このアシュラムのために委員や関係者の熱心な祈りと、準備がなされ、マシューズ師は深い神学の知識に根差した信仰の体験、キリストの教えの奥義を平易に語られて、恵まれました。ユニス夫人はご両親のスタンレー夫妻の証をしてくださり感動しました。

海老沢師はご自身の幼児からの証をしてくださり、神様の驚くべき恵



アシュラム40周年 第33回関東アシュラム 1995. 9. 13~15 於・天城山荘

みを語られました。

今回参加したのは四十人程でしたが、第一回のアシュラムに出席した方々が何人も参加されました。これからのアシュラムに若い人や、仕事をしている人々が参加できるようにもつと祈り、具体的な企画をする必要を痛感し、ビジョンを示されたことは感謝でした。

関東・書記 木部 安来

◆沖縄特別アシュラムの報告

連盟開始四十年目に、連盟アシュラムは沖縄に第一歩を記した。S・ジョーンズ博士の一人娘ユニスさんと、その夫君J・K・マシューズ博士が共にその役割を果たすことができるとは誰も思ってもいなかった。

既に榎本アシュラムの働きによって、アシュラムの十の原則(連盟では五大原則とする)を学んでいたため、何らの違和感も覚えず、九月十七日～十八日の両日、宜野湾に面し、近代施設の整った沖縄勤労福祉センター・沖縄ハイイツに於て熱心に行われた。出席者数二十五名。

マ博士は開会のメッセージ、福音の時、そして充滿の時を実にくつろいで指導された。更にアシュラムの特別講演会を、浦添バプテスタ教会(J&K・ジョスリン牧師)の特別

な計らいによって守り、アシュラム以外の教会員にも語りかけて頂いた。出席者数六〇名。

今回の沖縄での特別アシュラムを、色々な困難の中で実行可能にしたのは、沖縄の兄弟姉妹の努力によることは勿論ですが、特に沖縄バプテスタ屋富祖教会の安室朝清牧師及び単立世界アンテオケ・キリスト教会の高江洲良次牧師の二人の絶大な協力によるもので、感謝にたえません。

更に、高江洲牧師の友人、高橋隆清牧師(日基教団神奈川・翠ヶ丘教会)の全期間にわたる正確な通訳の働きは、アシュラムの雰囲気盛り上げるのに大いに役立ちました。今後の沖縄におけるアシュラム運動は大いに期待ができると信じます。(理事・大石嗣郎)

◆泉北ニュータウン教会で一日アシュラム

去る九月十日(日)午前十時の礼拝から、泉北ニュータウン教会(土山牧差牧師)では、久し振りに一日アシュラムを開催、助言者として古河治牧師(関西アシュラム実行委員長)を招いて、主イエスに対する忠誠を改めて強められ、参加者は約三名であったが、一同は大いに恵まれて非常に喜びに満たされ、最後の充滿の時は、来年も開いてほしいとの強い要

望が起こった。感謝の祈りをもって午後四時半閉会した。

◆第九回バルナバ・アシュラム予告

- ▼一九九六年五月二日(木)～四日(土) 休
- ▼研修所 東京都日野市ラサール研修所
- ▼助言者 新井 宏二牧師
- ▼会費 一八、〇〇〇円(個室)
- ▼申込先 〒三三九四 長野県岡谷局区内 長地・小萩・石神 勇

◎教会献堂式

◆島津吉成師(池の上教会牧師、関東アシュラム委員)、教会員の飯島和姉が教会敷地として三百坪、及建物費として七億円を寄付されたので、それをもとにして三鷹市井口に総工費八億五千万円をもって壮麗な会堂を建築、十一月二十三日盛大な献堂式を舉行された。

海老沢宣道の新書
神に就いての黙想

B6判、150頁、価1,300円 送料240円

神との生きた対話・交わりを願いつつ綴られた信仰の随想。老熟した著者が現代の教会に問題提起しつつ語りかけるメッセージ。

発売所 キリスト新聞社
取次 日本クリスチャン・アシュラム連盟

◆第二十九回関西アシュラム

1996年2月2日より1泊2日

日本アシュラム開始40年を記念しての集会を委員一同の祈りと協力により準備して、マシューズ博士夫妻を迎え、従来のどの年よりも内容、形態ともに優れたものになり感謝。会場は例年の関西学院千刈セミナーハウス、主題を「御言への静聴と立証」と定め、募集したところ、参加者は十九教会から五六名あり(教職15、信徒41)、マシューズ博士独特の聖書解説と主イエスの用語をハレルヤの曲に合わせて教えられ、一同感銘を受けた。1月17日早朝発生の阪神大



震災による精神的打撃に打ち勝って前進する霊力を与えられ、各教会への奉仕に帰って行った。

◆個人消息◆

○海老沢宣道師(連盟理事長) 九月十三日天城山荘の関東アシュラムの開会礼拝で、連盟を代表してマシューズ博士夫妻の歓迎の辞とメッセージを述べた。

尚、十一月六日、日本キリスト教文化教会より永年に亘りアパ・ルーム日本版の継続出版とアシュラム運動を促進したことに對し、キリスト教文化功勞者として顕彰された。慶賀。

○土山牧志師(連盟副理事長) 九月十一日、十二日、第三十回九州アシュラムに連盟代表として出席し、マシューズ博士歓迎の挨拶をのべ、集会に参加した。また二十二日、二十三日の関西地区アシュラムの通訳として奉仕された。

○大石嗣郎師(連盟総務理事) 九月十七日、初めての沖縄日本アシュラムにマシューズ博士夫妻を案内、紹介し、連盟代表の挨拶をした。

また、目黒区と北京崇文区との交流事業のため、日中友好視察団の団長として、北京・西安・敦煌方面を十月二十三日、三十日訪問した。

○瀧江淳一師(連盟理事) 九月二十二

日、関西学院千刈セミナーハウスの関西アシュラムに連盟代表として出席、挨拶、集会にも協力参加した。

○村上東師(元東北地区委員長) 去る十月三日肺炎のため、郡山で御逝去。八十八才。長年にわたる東北アシュラムのための御奉仕を感謝し、平安を祈る。

○山本繁夫師、九州地区委員長と同地区代表理事として長年にわたり奉仕されたが、今回辞任された。御労苦を深謝する。

○今井幸文師(小倉シオン教会)は右山本師の後任として、九州地区委員長に就任された。連盟理事として今後のご協力を期待する。

○鍋倉勲師 去る九月十日(日)北九州市の創立一〇年の日基小倉教会で、マシューズ博士の礼拝説教及び翌十一日から一泊二日間、西南女学院研修所で開催された第三十回九州アシュラムに於て、同博士と夫人の助言の全てに通訳の勞をとられた。感謝。

○カーター・愛子師 第三十三回関東アシュラムのために、九月一四・一五日マシューズ博士夫妻の通訳奉仕をして下さった。ご多忙中、感謝。

○古河治師(西宮音樞園教会) では十二月三日(日)の礼拝を最後に半壊となった会堂と牧師館を解体し以後の礼拝は当分の間、西宮YMCAの一

○一号で守り、牧師一家は千六六三西宮市鳴尾浜一五一一、仮設住宅二五一一に住まわれる。新会堂の着工は来る二月頃、総工費は二億円、震災のため65名の会員中、死者6名、他行25名で、残りの半数の会員で、復興の幻を見ている。同志の御加持を切望。

吉田傳治師(東北地区委員長 浪江教会から安積教会へ)転任。

○白川鄭二師(アシュラム誌編集委員)函館栄光教会(単立)の設立に参加し、説教を送り、出張による伝道牧会に当たっている。

アシュラムの五大原則

- (一) キリストへの明け渡し
- (二) 御言への静聴と立証
- (三) 聖霊の啓導と充滿
- (四) 教会への奉仕と伝道
- (五) 神の国の体験と献身

アシュラム生活最良の友
アパ・ルーム

海老沢 宣道 編集

(年6回刊行の日々の糧)

国際的、超教派的、靈的な読物
価250円、千90円、年2,040円(千共)

申込先 ☎256 小田原市国府津3-11

振替口座 00110-7-193834 アパ・ルーム

電話番号 0465-48-2010

日本語版は創刊以来44年続行中